学校番号	３０１３

令和５年度　工業科（建築設備系　建築システム専科・設備システム専科）

教科	工業科	科目	課題研究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	学校作成教材						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

課題研究は決められた内容を実施するのではなく、生徒が自分の興味あるテーマを設定し、その目標に向かって班の仲間と話し合いながら進めていくものです。１、２年生で学んだ知識や技術を活かし、様々な資料を活用しながらテーマに沿った学習をします。最終的には、研究結果としてまとめ、課題研究発表会で参加者の前で発表してもらいます。

この授業で自由な発想力を養い、自分で考え行動することで、様々な知識・技術を身に付けましょう。

2 学習の到達目標

建築設備に関する課題を設定し、専門的な知識と技術を学び、課題解決能力や自発的、創造的な学習態度を養う。さらに課題研究発表会を通して、プレゼンテーションの能力を習得する。課題解決型の学習を行う中で、忍耐強く物事に取り組む姿勢、課題を見つけ解決しようとする能力を身に付け、将来社会人として生活する上での生きる力を養う。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a.関心・意欲・態度	b.思考・判断・表現	c.技能	d.知識・理解
観点の趣旨	選択したテーマについて問題意識を高める。意欲的に取組みグループ内で協力しながら作業を行う。	年間計画をもとに作業を展開し、試行錯誤の中で思考・判断・表現を行う。目標までの課題を発見し、改善を行いながら課題解決へ導いていく。	課題解決のため、各種資料を状況に応じて活用する技能。 積極的に作業を取組む中で、知識・技術を身に付ける。	定期的に検証、改善をすることで、知識の深化に繋げる。研究成果を形にすることで、その理解を深める。研究成果をまとめプレゼンテーションを行う。
評価方法	学習状況の観察 出席状況 課題への取組み 発表・発言 グループワークへの参加状況	学習状況への観察 課題への取組み 成果物 報告書の作成 発表・発言	学習状況の観察 課題への取組み 成果物 報告書の作成 発表・発言	学習状況の観察 課題への取組み 報告書の作成 発表資料の作成 発表状況

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	テーマの決定と作業	○課題研究のﾃｰﾏを考える ○年間計画を立てる ○仮説の設定 ○作業内容の検討 ○テーマごとの作業	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○	 ○	a:選択したテーマに関心を持ち、意欲的に取組む態度 b:テーマに対して様々な仮説を立てるなど、思考・判断・表現を繰り返す。 c:各種資料を参考に状況に応じて調べる技能。 d:作業内容に対して、検証を行い、適切な改善を行う。	学習状況 出席状況 作業状況 成果物
2学期	研究作業	○テーマごとの作業 ○作業内容の検証 ○作業内容の改善 ○中間報告	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ 	○ ○ ○ ○	a:選択したテーマに関心を持ち、意欲的に取組む態度 b:テーマに対して様々な仮説を立てるなど、思考・判断・表現を繰り返す。 c:各種資料を参考に状況に応じて調べる技能。 d:作業内容に対して、検証を行い、適切な改善を行う。中間報告までの作業をまとめ報告書を作成する力。	学習状況 出席状況 作業状況 成果物 報告書作成
3学期	研究作業と発表	○テーマごとの作業 ○作業内容の検証 ○作業内容の改善 ○報告書の作成 ○発表資料の作成 ○研究発表	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ 	○ ○ ○ 	○ ○ ○ ○ ○ ○	a:選択したテーマに関心を持ち、意欲的に取組む態度 b:テーマに対して様々な仮説を立てるなど、思考・判断・表現を繰り返す。 c:各種資料を参考に状況に応じて調べる技能。 d:作業内容に対して、検証を行い、適切な改善を行う。研究内容をまとめ発表する力。	学習状況 出席状況 作業状況 成果物 報告書作成 発表状況

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解